

各位

2026年4月1日
株式会社グリーンハウス

社員食堂のDXを推進する新サービス「あすけん Biz プラン」
～累計会員数1,300万人のAI食事管理アプリ『あすけん』の知見を社員食堂へ～

株式会社グリーンハウス（東京都新宿区 代表取締役社長：田沼千秋 以下、グリーンハウス）は、グループ会社である株式会社 asken（グリーンハウスグループ 100%出資）が開発・運営する AI 食事管理アプリ『あすけん』と連携した新サービス「あすけん Biz プラン」の提供を4月1日から開始いたします。

本サービスは、社員食堂の“運営情報”と従業員一人ひとりの“食事・健康データ”をアプリ上で連携させることで、社員食堂を企業の健康経営を支える基盤へと進化させる社食ソリューションです。

2026年4月1日 リリース

グリーンハウス社食の新スマホサービス

あすけん Biz プラン

あすけんに便利な社食機能が追加されます!

食堂メニューを写真で確認
食べたメニューを写真付きで確認

食堂からのお知らせ

販売状況をリアルタイムで表示

ワンタップであすけんに食事記録

メニュー評価機能

※画像はイメージです。デザインなどは変わる可能性があります。

AI食事管理アプリ
あすけん
食事を記録すると、栄養士監修のアドバイスや栄養素の過不足判定グラフがチェックできます

ダウンロード数&売上&アクティブユーザー数No.1

No.1

3カ月で平均-4.66kg
継続利用したユーザーでは、3カ月で平均4.66kg^{※1}の減量が認められました

※1 日本国内App Store & Google Playストア全体の「Nutrition & Diet」カテゴリで、2022年～2025年のダウンロード数・収益・アクティブユーザー数（2025年1月～2025年3月）を比較した時期別集計がBANCOS以上のユーザーをベースに集計

■サービス提供開始の背景

近年、働き方の多様化により出勤頻度が分散し、社員食堂の利用機会や利用者との接点にも変化が生じています。一方で、メニューやイベント情報などの発信は掲示物や口頭に依存しており、食堂の取り組みや魅力が十分に伝わりにくいという課題がありました。また、社員食堂は従業員の健康づくりを支える重要な場でありながら、日々の食事と健康意識を結びつける仕組みは十分とは言えない状況でした。

そこでグリーンハウスは、社員食堂の情報発信をデジタル化し、利用者との継続的な接点を構築するとともに、食事を通して健康への気づきを促す仕組みを構想しました。その取り組みの一環として、多くの個人ユーザーに親しまれている AI 食事管理アプリ『あすけん』と連携した新サービス「あすけん Biz プラン」の開発に至りました。

■「あすけん Biz プラン」概要

「あすけん Biz プラン」は、弊社のご契約先企業に向けて、社員食堂での提供メニューや販売状況、食堂からのお知らせ等の情報を、AI 食事管理アプリ『あすけん』を通してご提供するサービスです。『あすけん』をご利用いただいているユーザーは、有料版・無料版に関わらず、「あすけん Biz プラン」専用のコードを入力することで本機能を利用することができるようになります。

【主な機能】

① 写真付きメニュー表示：

食堂で提供されているメニューを『あすけん』内に写真付きで表示。視覚的に選びやすい設計

② お知らせ配信：

イベントやフェア情報、営業情報など食堂からのお知らせをアプリでタイムリーに発信

③ 販売状況のリアルタイム表示：

食堂の販売状況を表示し、スムーズな利用をサポート

④ 喫食したメニューの可視化（食事記録）：

食堂で食べたメニューの栄養バランスや、栄養士からのアドバイスを表示

⑤ メニュー評価機能：

利用者の声を集め、食堂運営の改善に活用



※画像はイメージです。デザインなどは変わる可能性があります。

■今後の展開

グリーンハウスは、「あすけん Biz プラン」を通じて、企業の健康経営を支援する取り組みをさらに強化してまいります。今後は導入企業の拡大を図るとともに、利用者の声を反映した機能改善やサービスの拡充を進めていく予定です。

また、『あすけん』公式レシピ本の監修メニューとの連動企画や、健康イベントの実施など、食堂体験と健康づくりを結びつける新たな取り組みにも積極的に取り組んでまいります。



昨年 11 月、受託先の社員食堂にて asken の管理栄養士監修による特別メニュー提供イベントも実施しました

グリーンハウスと asken のグループシナジーを最大限に生かし、食事記録から健康管理まで一貫した食体験を提供いたします。今後も当社グループは、企業の健康経営を支える存在となれるよう、より一層努めてまいります。

【グリーンハウスグループについて】

コントラクトフードサービス事業（官公庁・オフィス・工場・学校・病院・シルバー施設などでのフードサービスの提供）をはじめ、レストラン事業、ホテルマネジメント事業など、食とホスピタリティに関連したさまざまな事業を展開しており、2025 年 3 月末のグループ年商は 1,837 億円、店舗数は 2,953 店舗です。

【AI 食事管理アプリ『あすけん』について】

『あすけん』は、食事画像やバーコードを読み取るだけで、食べた食事のカロリーや栄養素が表示され、ご自身に合った目標摂取エネルギーや各種栄養素に対する過不足が一目でわかる AI 食事管理アプリです。管理栄養士が監修した食事内容に対するフィードバックや食生活のアドバイスを提供し、これによりユーザーの皆さまがご自身の食事を振り返り、次の食事では何を食えばよいか分かる「食事の選択力」を高めるためのサポートをいたします。

『あすけん』はテクノロジーの力ですべての人の「専属栄養士」となり、あらゆるライフステージにおける健康的な食生活の実現を目指します。

- ・ダウンロード数&売上&アクティブユーザー数国内 No.1*¹
- ・累計会員数 1300 万人*²以上
- ・メニュー数は 15 万件以上
- ・カロリーと各種栄養素 14 項目*³の過不足をグラフ表示
- ・AI で自動表示されるアドバイスパターンは 20 万以上
- ・食事記録件数は 100 億件以上*⁴

*1：日本国内 App Store と Google Play ストア合算の「Nutrition & Diet」における、2022 年~2025 年のダウンロード数・収益・アクティブユーザー数（2026 年 1 月、Sensor Tower 調べ）

*2：2025年10月時点の累計会員数

*3：あすけんダイエット基本コースの場合。食事アドバイスコースによって表示される種類は異なります。

*4：2025年12月時点の累計食事記録件数

食事管理アプリ『あすけん』公式サイト：<https://www.asken.jp/>

また法人向けに、健康経営サービス『あすけんプラス』を提供しており、『あすけん』のデータとノウハウを活用して、従業員の食事改善や健康リテラシー向上を支援します。生活習慣病予防や健康増進を通じて、プレゼンティーズム改善などの生産性向上にも寄与します。

健康経営サービス『あすけんプラス』：<https://www.asken.jp/lp/corporation/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社グリーンハウス

広報室 担当：相野 TEL：03-3379-1249 e-mail：ainom@greenhouse.co.jp

〒163-1477 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー17F (<https://www.greenhouse.co.jp/>)